

## 学生アイデアチャレンジ(SIC) 学生チャレンジ部門 実施報告書

エントリー部門	□「挑戦的取組」 <b>■「学校環境の改善」</b> □「広報のアイデア」		
プロジェクト名	メニューちゃんアプリ化と学寮食堂の環境改善への活用		
参加者名簿	代表者 (クラス・氏名) 2年 情報工学科 奥田 祥太		
(クラス) (氏名)	(クラス) (氏名)	(クラス) (氏名)	
(クラス) (氏名)	(クラス) (氏名)	(クラス) (氏名)	
(クラス) (氏名)	(クラス) (氏名)	(クラス) (氏名)	
指導教員名 (代表教員氏名の前に◎)	◎ 山口 賢一		
実施期間	2022年 6月 ~ 2023年 2月 (最長2023年2月まで)		
<b>【取り組み内容】</b>			
2021年5月より個人で運用している、奈良高専学寮食堂のメニューをLINE上で確認できるアカウント「メニューちゃん」の機能強化およびそれを用いた食堂環境の改善を行った。			
<b>1. <u>メニューちゃんのWebアプリ化 (PWA対応)</u></b>			
LINE上のみで提供されていたメニューちゃんをWebアプリ化し、プログレッシブウェブアプリ (PWA) に対応することで、手軽にAndroid, iOSスマートフォンのホーム画面にメニューちゃんを追加、使用することができるようにした。			
<b>2. <u>食堂メニューへの評価機能を作り、メニューを改善</u></b>			Menuchan.net ↑
Webアプリ版で、高専Microsoftアカウントでログインすることによって、メニューへのプラス・マイナスでの評価やコメント機能が使えるようにした。これらの情報は、学寮食堂連絡協議会を通じて食堂側に伝え、メニューや食堂環境の改善を目指した。			
<b>3. <u>継続運用のためのメニューちゃん運用管理機能</u></b>			
継続した安定運用のため、Webアプリ版上からExcelファイルをアップロードするだけでメニューが登録される機能や、エラーをSlackで通知する機能を作成した。			
<b>4. <u>第5回中高生情報学研究コンテストにて発表</u></b>			
2023年3月4日、電気通信大学にてポスター発表を予定。			
<b>【成果】</b>			
Webアプリ版は夏休み中に開発、2022年10月2日から運用を開始した。			
<b>1. <u>利用状況(2022年10月2日～2023年1月14日)</u></b>			
メニューちゃん利用回数は、LINE版が3,134回、Webアプリ版が2,416回。 Webアプリ版でのメニュー評価数は275件、コメント数は9件、ユーザー登録は22人。			
<b>2. <u>食堂環境の改善への活用</u></b>			
Webアプリ版でのコメント9件を、学寮食堂連絡協議会を通じて意見として提出した。			
<b>3. <u>利用者アンケート結果(2023年1月15日～22日・匿名・回答40人)</u></b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メニューちゃんは便利ですか？ →「非常に便利/まあまあ便利」…39人(97%)</li> <li>・メニューちゃんによって食事が楽しみになりましたか？ →「楽しみになった/まあまあ楽しみになった」…26人(65%)</li> <li>・メニューちゃんによって食事へ行く機会が増えましたか？ →「増えた/少し増えた」…12人(30%)</li> </ul>			
			→寮生の食事意識の向上に貢献